

介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)について

(実施予定・「多様な主体による多様なサービス」の確保・利用者の最初の手続き)

(2015年4月調査 愛知県保険医協会・愛知県社会保障推進協議会)

(1)新総合事業の実施は2015年が高浜市のみ、2016年は名古屋市・春日井市・日進市・北名古屋市・弥富市・豊山町の6市町(11.1%)である。阿久比町と設楽町のみが「不明」と回答しており、その他45市町村(83.3%)は2017年からの実施となる。
 (2)「多様な主体による多様なサービスの確保」について、「確保できる」と回答したのは、名古屋市・春日井市・江南市・高浜市・豊明市のみ。12市町村(22.2%)が「見通しが立たない」と回答している。
 (3)利用者の最初の手続きについて、「現行と変わらない」としたのは春日井市・小牧市・弥富市・みよし市・大口町・東栄町のみ。24市町村(44.4%)は「現行と変わる」としているが、「基本チェックリストを使用」とする回答が多い。
 ※東海市・大府市・知多市・東浦町は、知多北部広域連合として回答している。

		(1)新しい総合事業実施年月(予定)	(2)「多様な主体による多様なサービスの確保」					(3)利用者の最初の手続き		
			確保できる	確保できない	見通しが立たない	その他		現行と変わる	どのように	変わらない
合計		——	5	0	12	27	——	24	——	6
1	名古屋市	2016年6月	○					○	まずは基本チェックリストを実施し、「要支援・要介護認定申請」と「介護予防・生活支援サービス事業対象者」に振り分ける	
2	豊橋市	2017年4月				○	未定	未定		
3	岡崎市	2017年4月				○	検討中	未定		
4	一宮市	2017年4月						○	検討中	
5	瀬戸市	2017年4月				○	現時点では未定	○	基本チェックリストを利用する予定	
6	半田市	2017年4月				○	今後検討する予定	未定		
7	春日井市	2016年4月	○							○
8	豊川市	2017年4月				○	確保に向けて検討中	○	検討中	
9	津島市	2017年4月			○			○	認定申請。広報やホームページ、教室参加時に基本チェックリストを実施	
10	碧南市	2017年4月				○	実施に向けて検討中	○	実施に向けて検討中	
11	刈谷市	2017年4月				○	必要とされる一サービスの把握等をこれから行うため、現時点では不明です。	○	サービス利用希望者は、窓口で基本チェックリストを実施する。	
12	豊田市	2017年4月				○	これから調査を進める段階であり、現時点では回答できない。	検討中		
13	安城市	2017年4月			○			未定		
14	西尾市	2017年4月			○			○	検討中	
15	蒲郡市	2017年4月			○			○	未定	
16	犬山市	2017年4月				○	検討中	検討中		
17	常滑市	2017年4月				○	今後検討	未定		
18	江南市	2017年4月	○					○	基本チェックリストを利用する予定	
19	小牧市	2017年4月				○	現在、確保に向け検討中			○
20	稲沢市	2017年4月				○	検討中	○	チェックリストによる判定	
21	新城市	2017年4月			○			未定		
25	知立市	2017年4月			○			未定		
26	尾張旭市	2017年4月				○	検討中	未定		

		(1)新しい総合事業実施年月(予定)	(2)「多様な主体による多様なサービスの確保」					(3)利用者の最初の手続き		
			確保できる	確保できない	見通しが立たない	その他		現行と変わる	どのように	変わらない
27	高浜市	2015年4月	○					○	「基本チェックリスト」を記入して頂き、事業対象者の方についてサービスにつなげていく	
28	岩倉市	2017年4月				○	検討中	○	検討中。(例)市役所窓口で基本チェックリストを実施など	
29	豊明市	2017年1月	○					○	チェックリストによるサービス利用の流れ	
30	日進市	2016年10月			○			○	訪問型サービス及び通所型サービスのみ希望の場合は要支援認定が必要	
31	田原市	2017年4月				○	検討を始めたばかりのためなんとも言えない。	検討を始めたばかりのためなんとも言えない。		
32	愛西市	2017年4月				○	一部確保できる	○	基本チェックリストを利用する	
33	清須市	2017年4月				○	検討中	○	検討中	
34	北名古屋	2016年4月			○			○	軽度者の手続きで認定申請が不要になる場合があり、利用者、保険者ともに負担軽減につながる	
35	弥富市	2016年4月			○					○
36	みよし市	2017年4月			○					○
37	あま市	2017年4月				○		検討中		
38	長久手市	2017年4月				○	生活支援コーディネーターを配置し確保に向けて実施中です	○	介護認定の申請の他、基本チェックリストによる手続きとなります	
39	東郷町	2017年4月				○	確保できるものとできないものがある	○	検討中	
40	豊山町	2016年4月	検討中					検討中		
41	大口町	2017年4月				○				○
42	扶桑町	2017年4月				○	検討中	○	チェックリストの活用を検討中	
43	大治町	2017年4月	検討中					検討中		
44	蟹江町	2017年4月				○	検討中	検討中		
45	飛島村	2017年4月				○	関係機関と検討中	○	介護保険申請時にチェックリスト実施	
46	阿久比町	未定				○	未定	未定		
48	南知多町	2017年4月				○	高齢者のニーズに応えられるよう、地域住民やNPO、民間などの多様な主体による生活支援を開拓し、2017年度の実施を目指して取り組む。	○	未定	
49	美浜町	2017年4月				○	検討中	○	検討中	
50	武豊町	2017年4月	未定					未定		
51	幸田町	2017年4月			○			未定		
52	設楽町	未定	未定					未定		
53	東栄町	2017年4月			○					○
54	豊根村	2017年4月	検討					不明		
—	知多北部広域連合	2017年4月	不明					不明		

介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)について

(サービス提供の確保)

(2015年4月調査 愛知県保険医協会・愛知県社会保障推進協議会)

○38市町村(70.4%)が①住民主体のサービス確保の計画、②専門職等によるサービス確保の計画の両方ともで「検討中」「未定」と回答しており、サービス提供主体の確保の困難さが窺える。
○すでに実施している高浜市は、①住民主体のサービス確保の計画は「社協との連携のもと、再構築」「地域資源を担い手として位置づけ」としており、②専門職等によるサービス確保の計画は「既存の二次予防事業で実施していたのを見直し総合事業として実施」と回答している。

		(4)サービス提供主体の確保について	
		①住民主体のサービス確保の計画	②専門職等によるサービス確保の計画
1	名古屋市	※介護保険事業計画の写しを回答として提出しており、内容が不明確	
2	豊橋市	検討中	
3	岡崎市	検討中	
4	一宮市	未定	
5	瀬戸市	未定	
6	半田市	未定	
7	春日井市	既存の住民主体サービスを把握し介護予防ケアマネジメントによりサービスの利用を促進するとともに、住民主体のサービスの立ち上げ支援を行う(支援方法は未定)。	未定
8	豊川市	検討中であり、具体的に決まっておりません。	
9	津島市	未定	
10	碧南市	実施に向けて検討中	
11	刈谷市	地域のサービス資源の把握を行った上で今後検討します。	現行の運動機能向上事業、栄養改善事業、口腔機能向上事業等を基本とし、今後検討します。
12	豊田市	2015～2016年度に協議体を市内に5つ設置し、その中で検討	2015年 介護サービス事業所に対する調査を実施 2016年 基準緩和サービスの基準の検討
13	安城市	今後検討予定	
14	西尾市	検討中	
15	蒲郡市	未定	
16	犬山市	検討中	
17	常滑市	未定	
18	江南市	関係機関や既存の団体との調整、新規団体の公募など	二次予防事業者との調整
19	小牧市	検討中	
20	稲沢市	サービス提供が可能な主体の把握を進めていく	
21	新城市	未定	
25	知立市	未定	
26	尾張旭市	未定	
27	高浜市	・社協との連携のもと、地域で実施されている見守り等を日常的支援活動として再構築 ・まちづくり協議会や生涯現役まちづくり事業などで創出された地域資源を担い手として位置づけその活動を支援	既存の二次予防事業で実施していたのを見直し総合事業として実施していく
28	岩倉市	検討中	
29	豊明市	サロン活動を中核とした担い手の拡大	未定
30	日進市	協議体設置に向けた調整の中で検討する。	現行の介護予防サービス事業所を活用予定
31	田原市	検討を始めたばかりのためなんとも言えない。	
32	愛西市	事業開始までに確保する	民間事業所で確保する
33	清須市	社会福祉協議会が行っているサロン、ボランティア等の情報収集から行う	まずは制度の改正、移行時期を周知することから検討していく

		(4)サービス提供主体の確保について	
		①住民主体のサービス確保の計画	②専門職等によるサービス確保の計画
34	北名古屋市	現在活動している高齢者サロンやシルバー人材センターなどに働きかけをして行く	現行の事業者に働きかけをしていく
35	弥富市	未定	
36	みよし市	検討中	
37	あま市	検討中	
38	長久手市	2015年2月に生活支援コーディネーターを配置。担い手の育成を行います。	事業所と現行のサービス及び訪問型、通所型Aのサービスが実施できるように協議していきます。
39	東郷町	地域のサロンと話し合いをすすめている	現在実施している介護予防教室委託業者及び新たな業者の確保をする予定
40	豊山町	検討中	
41	大口町	検討中	
42	扶桑町	検討中	
43	大治町	検討中	
44	蟹江町	検討中	
45	飛島村	検討中	
46	阿久比町	未定	
48	南知多町	地域ケア会議などで今後検討する。	現行のサービス提供事業者を中心に今後検討する。
49	美浜町	検討中	
50	武豊町	未定	
51	幸田町	未定	
52	設楽町	未定	
53	東栄町	モデル地区を選定し、高齢者が集まれる場所づくりを行う	未定
54	豊根村	検討中	
—	知多北部広域連合	検討中	

介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)について

(具体的な事業展開)

(2015年4月調査 愛知県保険医協会・愛知県社会保障推進協議会)

		(5)具体的な事業展開について				
		①訪問型サービス	②通所型サービス	③その他の生活支援サービス	④介護予防ケアマネジメント	⑤生活支援コーディネーターおよび協議体の設置
1	名古屋市	a 予防専門型(従来と同一のサービス): 現行の介護予防訪問介護事業所のホームヘルパー等が家庭を訪問して、利用者の生活機能の維持・向上の観点から、身体介護、生活援助サービスを行う(見込み量: 2016年度3,140人/月、2017年度8,800人/月)	a 予防専門型(従来と同一のサービス): 現行の介護予防通所介護の人員基準による職員配置の下、デイサービスセンター等の施設で、入浴や食事その他の日常生活に必要な介護を行うサービス(見込み量: 2016年度3,210人/月、2017年度11,130人/月)	配食サービス ○栄養改善を目的とした配食サービスを提供することにより、自立した生活と身体能力の維持・向上を図る。 ○1日1食を限度に食事を居宅に配達するとともに、利用者の安否を確認し、必要な場合は関係機関等への連絡を行うもの。 見込み量: 2016年度310人/月、2017年度320人/月	○本人の心身の状況や希望等により、利用するサービスの種類を定めたケアプランを作成するとともに事業者等との利用調整を行う。 ○ケアプランの作成にあたっては、利用者の生活環境等を勘案し、その目標を実現するために適切なサービスを組み合わせる。 ○「いきいき支援センター」の介護支援専門員等によりサービスが提供されていく。 ○利用者の状態像・意向等を踏まえ、以下の区分により行う。 【原則的な介護予防ケアマネジメント】現行の予防給付に対する介護予防ケアマネジメントと同様、アセスメントによってケアプラン原案を作成し、サービス担当者会議を経て決定。モニタリングについては概ね3カ月毎に実施。 【簡略化した介護予防ケアマネジメント】サービス担当者会議を省略したケアプランを作成し、間隔をあけて必要に応じたモニタリング時期を設定して介護予防ケアマネジメントを実施。 【初回のみ介護予防ケアマネジメント】アセスメントを行い、サービス利用につなげるところまで実施。	○国は、介護予防・生活支援サービスを充実させるために、地域住民やNPO法人、協同組合、社会福祉法人や民間事業者等、多様な主体によるサービス提供体制を構築し、高齢者を地域で支える体制づくりが重要との認識のもと、市町村に「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」を設置し、生活支援の担い手の養成やサービスの開発、並びにサービス提供主体間のネットワーク化を推進すべきとしています。 ○本市としては、これまで組織体としてこのような役割を担ってきた市社会福祉協議会やNPO法人等の意見を聴取し、生活支援コーディネーターの効果的な設置や役割・機能についての検討を進めます。 ○また、生活支援コーディネーターの設置にあたっては、いきいき支援センターとの連携や各区の地域ケア会議との関係を整理し、高齢者を地域で支える体制づくりを推進する観点から、実効性のある取り組みが行われるよう検討します。
		b 生活支援型: NPO法人や民間事業者等に所属し、一定の研修を受けた方が家庭を訪問し、自立を目指した相談・指導のもとで、日常の掃除・洗濯・家事等の生活支援サービスを行う(見込み量: 2016年度710人/月、2017年度2,780人/月)	b ミニデイ型: 現行の介護予防通所介護の人員基準を緩和した職員配置の下、デイサービスセンター等の施設で、「なごや介護予防・認知症予防プログラム」に取り組むことで、自立した生活を目指す(見込み量: 2016年度520人/月、2017年度1,240人/月)			
		c 地域支え合い型: 一定の講習を受講した地域の元気な高齢者等のボランティアが、ごみ出しや電球の交換等、日常のちょっとした困り事について、生活支援サービスを行う(見込み量[実施学区]: 2016年度12区56学区、2017年度16区80学区)	c 運動特化型: デイサービスセンターやフィットネスクラブ等で、転倒予防や足腰の筋力を保つために、家庭でもできる軽い運動や体操等を行い、運動の習慣を身につける(見込み量: 2016年度520人/月、2017年度1,240人/月)			

		(5)具体的な事業展開について				⑤生活支援コーディネーターおよび協議体の設置
		①訪問型サービス	②通所型サービス	③その他の生活支援サービス	④介護予防ケアマネジメント	
2	豊橋市	検討中				本年度に、協議体の前身を想定した、生活支援サービスの充実に関する懇談会を開催予定。
3	岡崎市	検討中				生活支援コーディネーター:第1層・第2層に配置で調整中 協議体:各層に設置で調整中
4	一宮市	未定				2015年4月から社会福祉協議会に委託し実施予定
5	瀬戸市	未定				
6	半田市	未定				
7	春日井市	未定			地域包括支援センターの設置者に対して委託することとするが、現行の予防給付(介護予防支援)と同様、地域包括支援センターから居宅介護支援事業所に一部委託することを予定。	2016年度中に協議体を設置し、生活支援コーディネーターを配置する予定。
8	豊川市	検討中であり、具体的に決まっておりません。				2015年度より生活支援コーディネーターおよび協議体を設置し、生活支援体制の整備を進める予定です。
9	津島市	津島市介護予防検討チームにて検討中	未定		包括支援センターと検討中	2015年4月から生活支援コーディネーターを社会福祉協議会に設置。社会資源の把握や課題を抽出し、2015年度の協議体設置に向けて準備中。
10	碧南市	実施に向けて検討中				
11	刈谷市	未定				
12	豊田市	【住民主体のサービス確保の計画】2015～2016年度に協議体を市内に5つ設置し、その中で検討 【専門職等によるサービス確保の計画】2015年介護サービス事業所に対する調査を実施。2016年基準緩和とサービスの基準の検討			2015～2016年度に検討	2015年度にしないに5つの協議体を設置し、それぞれにコーディネーターを設置予定
13	安城市	未定				2015年度に設置
14	西尾市	検討中				
15	蒲郡市	未定				
16	犬山市	検討中				
17	常滑市	未定				

		(5)具体的な事業展開について				
		①訪問型サービス	②通所型サービス	③その他の生活支援サービス	④介護予防ケアマネジメント	⑤生活支援コーディネータおよび協議体の設置
18	江南市	NPO、民間事業者などによる掃除・洗濯や住民ボランティアによるゴミ出しなどの生活支援サービス	NPO、民間事業者などによるミニデイサービスやコミュニティサロン	栄養改善を目的とした配食やひとり暮らし高齢者への見守り	特になし	地域ケア会議介護予防部会で設置を検討
19	小牧市	検討中				2015年度に協議体の設置の検討
20	稲沢市	未定				
21	新城市	未定				
25	知立市	未定				
26	尾張旭市	未定				2016年度人材発掘、2017年度人選
27	高浜市	・現行の訪問介護に相当するサービス:予防給付に準ずる ・訪問型サービスA:シルバー人材センターによる家事援助、運動法は委託。単価は調整中。利用者負担は、委託単価に対し1割もしくは2割	・現行の通所介護に相当するサービス:予防給付に準ずる ・通所型サービスA:介護保険事業者により提供。指定事業者制。単価は、基本報酬2,640単位(要支援2の単位数の70%)。運動器機能向上か、口腔機能向上加算はあり。利用者負担は1割もしくは2割	今後、サービスを創出	・原則的なケアマネジメント(ケアマネジメントA):現行相当の訪問介護・通所介護サービス、通所型Aのサービス、訪問型C・通所型Cのサービスについて対象 ・簡略化したケアマネジメント(ケアマネジメントB):訪問型サービスAについて対象 ・諸枚のみのケアマネジメント(ケアマネジメントC):一般介護予防事業について対象	今後、進めていく
28	岩倉市	未定				2015年度に学識経験者を含む「岩倉市地域支え合い体制づくり研究会」を開催する。研究会の中で生活支援コーディネーター等について検討する。
29	豊明市	既存の訪問型事業所へA型を打診。内容は生活援助中心。		未定		
30	日進市	現在検討中			包括支援センターと実施方法等について確認する。	2015年度中に協議体設置に向け調整する。
31	田原市	検討を始めたばかりのためなんとも言えない。				
32	愛西市	今後検討		現在の孤立死防止・早期発見事業が配食サービスの中の栄養改善の必要な高齢者を日常生活支援総合事業に位置づけていく。	今後検討	2016年度中にコーディネーターを養成し、協議体を開催する。
33	清須市	未定				2018年度には設置できるよう進めたい

		(5)具体的な事業展開について				
		①訪問型サービス	②通所型サービス	③その他の生活支援サービス	④介護予防ケアマネジメント	⑤生活支援コーディネーターおよび協議体の設置
34	北名古屋市	現在検討中				
35	弥富市	未定				
36	みよし市	検討中				
37	あま市	検討中				
38	長久手市	現行のサービスや訪問型A、B等、今後2年間で地域資源の確認を行い、実施できるサービスから実施していきたい。	現行のサービスや訪問型A、B等、今後2年間で地域資源の確認を行い、実施できるサービスから実施していきたい。	現在、市でワンコインサービスや市内の団体で生活支援サービスを行っている団体もある。現状のサービス等の活用を図りたい。	地域包括支援センターとケアマネジメント方法について検討していく予定。	生活支援コーディネーターは2015年2月に設置。協議体については、準備会を開催し、協議体を設置予定
39	東郷町	シルバー人材センター等で考えているが詳細は未定	NPOや現在介護予防教室を委託している業者を考えているが詳細は未定	今のところできるようなサービスがない	包括で考えているが詳細は未定	2015年度協議体(研究会)の設置 2016年度からコーディネーター配置
40	豊山町	検討中				
41	大口町	検討中				
42	扶桑町	検討中				
43	大治町	検討中				
44	蟹江町	検討中				
45	飛島村	検討中				
46	阿久比町	未定				
48	南知多町	未定				
49	美浜町	検討中				
50	武豊町	未定				
51	幸田町	未定				
52	設楽町	未定				
53	東栄町	未定				
54	豊根村	検討中				
—	知多北部広域連合	検討中				